



コミュニティ・スクール 霧島市立国分北小学校 学校だより 令和7年12月

北小の風

きびき

はきはき

ひとみかがやく

国分北小



校訓「正しい知識・豊かな心・強い身体」 創立56周年 児童数394人 TEL 0995-46-0588

「希望と優しさあふれる学校への想いを形に」

国分北小学校 川野 浩明

国分北小学校では、PTAと協力して学校のイメージキャラクターづくりに取り組みました。募集の際には、地域の自然・歴史・文化、そして学校の願い(夢・成長・協力・未来など)を感じられ、親しみやすく覚えやすいデザインを子供たちに考えてもらいました。

応募した全ての作品には、国分北小への思いがたくさん込められており、**どれが選ばれてもおかしくないほどすばらしいもの**でした。その中から今回は、子供たちの投票で選ばれた2作品と、先生方が推薦した1作品の、計3つをイメージキャラクターとして決定しました。以下に紹介します。

まず、投票数1位に輝いたのは「ミライ」です。国分中学校1年生の女子が考案してくれました。「国分北小の子供たちには、明るく元気でいてほしい。ミライ(未来)が明るく、桜のように優しく、お米のようにすくすく育ってほしい」という願いが込められています。とても賢そうで、勉強もがんばる北っ子の姿が思い浮かびます。



次に多く票を集めたのが、「ふわふわちゃん」です。5年生の女子が考案してくれました。「ふわふわ言葉を使えるように」「差別なく、きれいな心で人と接してほしい」という想いがデザインの中に込められています。丸くやわらかなフォルムはふわふわ言葉を連想させ、胸のハートは「きれいな心」を表しています。優しい言葉があふれる北っ子に育ってほしいという願いが伝わってきます。



最後は、先生たちが推薦した「きっとん」です。3年生の女子が考案してくれました。**一目で国分北小と分かるデザインであること、そして「仲良しの学校にしたい」という強い想いが評価されました。**けんかをしても必ず仲直りしてほしいという願いが込められており、頭のハートは「心が通じ合う」ことを表しています。やさしく寄り添ってくれる手や、胸のハートからも、あたたかい気持ちが伝わるキャラクターです。



どのキャラクターにも、**希望と優しさに満ちあふれた学校にしたい**という子供たちの想いが込められていました。今回の取組を通して、国分北小の人権意識がさらに高まり、自分のことも、他の人のことも大切にできる子供たちが育っていくことを願っています。